

友愛活動が日常のクラブ活動と一体化!

ダイヤモンドクラブ

金沢区 <富岡第三地区>

～まず自分ができること、向こう三軒両隣り～

<友愛活動（訪問・見守り）>

〔友愛活動員・対象者〕

友愛活動員は6名で、クラブの班長が兼任。古い地域のため顔見知りも多く、声掛けや見守りは日常的に行われており、支援対象者は会員を中心にクラブ会員外も含まれます。

〔友愛活動の内容〕 会場：町内会館

- ・サロン（月1回）お茶・おしゃべり等 100円 20名
- ・一人暮らしの男性の料理教室（月1回）500円 17名
- ・見守り（隔月）一人暮らしの高齢者宅の訪問
- ・誕生会（年4回）お祝、演奏会、DVD鑑賞 40名
- ・パトロール（毎週）
- ・ラジオ体操、ウォーキング（毎朝）富岡第三公園 30名

「会の報告」「行事のお誘い」等を配布しながら、お話を安否確認を行っています。民生委員とも連携し、「一心たすけの会」の活動に協力、参加しています。

〔友愛活動の考え方〕

友愛活動員の年齢差もあり、なるべく無理の無いように難しく考えず、「まず自分ができること」「向こう三軒両隣りの方式」で行動するよう話し合っています。近隣の高齢者仲間として、日々の生活の中でお互いを気遣い、支え合う関係でいたいと願っています。

<ポイント>

友愛活動員がクラブの班長を兼任しており、組織的に友愛活動がクラブ活動と一体化されています。また、これにより友愛活動がクラブ内で日常的、恒常的活動になっており、定着した活動になっています。

〔活動の特徴〕

富岡地域のボランティアグループ、民生委員、社協、ケアプラザ等が参加する、富岡地域支え合い連絡会が結成され、連合組織が出来ています。老人会の友愛活動の役割は、地域の末端活動を担当して、地域の要支援状況を日常的に把握することであり、地域全体の支援活動の大切な一端を担うこととなります。

〔会の概要〕

富岡北部町内会（富岡西4丁目）は、民間の団地造成により作られた古い町内会で、丘陵地や急勾配が多い住宅地にあります。数十年続いていた「寿会」という老人会を経て、その後、平成16年に会員51名で新しく「ダイヤモンドクラブ」として発足しました。

会員は富岡西4丁目が中心です。集いの場となる町内会館は東に房総半島、西に富士山と眺望のよい高台にあります。往来の便が少々難。

